

平成28年5月13日

平成28年度第1回京都市明るい選挙推進協議会総会（摘録）

1 日 時 平成28年5月13日（金）午後2時から午後4時

2 場 所 本能寺文化会館 5階「祇園」

3 出席者

(1) 委員（◎は会長，○は副会長 敬称略）

京都大学名誉教授	◎木下 富雄
立命館大学名誉教授	○村山 皓
同志社大学教授	西澤 由隆
ジャーナリスト	木下 明美
日本放送協会京都放送局放送部長	佐々木 良隆
京都青年会議所理事長	松田 晋
京都市選挙管理委員会委員長	松原 信廣
〃 委員長職務代理者	國枝 克一郎
山科区選挙管理委員会委員長	稲本 浩一
下京区選挙管理委員会委員長	鎌田 高雄

(2) 事務局

京都市選挙管理委員会事務局長	吉川 昌弘
〃 次長	境 康伸
〃 選挙課担当課長	田中 稔彦
〃 選挙課啓発係長	井上 俊彦
〃 選挙課書記	北村 朋香

4 摘録

(1) 会長挨拶

(2) 協議

○平成27年度明るい選挙推進事業の実施結果について

事務局：「平成27年度明るい選挙推進事業実施状況報告書（平成28年3月31日現在）」資料に基づき説明。

委員：選挙物品の貸出しとあるが，出前授業とのセットがあるのか。また，模擬投票を行うための投票箱も貸出しているのか。

事務局：セットではなく，出前授業と別に貸出しを行っている。出前授業は所要時間や内容によっては投票箱を持っていかずに，クイズなどを行っていることもある。

委員：政治家のスキャンダルが多いが，市会等でしっかりとした活動を行っている政治家の姿も見てもらう機会を作るべきではないか。

事務局：京都市会では，市会改革推進委員会というものを設置して，そういった議論はされている。

○平成28年度京都市明るい選挙推進事業計画について

事務局：「平成28年度明るい選挙推進事業計画」資料に基づき説明。

委員：同志社女子大学が作成する動画は、もう完成したのか。また、この事業は公募なのか、大学のゼミ等の一環なのか。

事務局：7月の参議院選挙に間に合うように現在作成中である。情報メディア学科によるゼミの一環である。

委員：夏の参院選から18歳から投票可能になるが、NHKとしての手ごたえはいかがか。

委員：夏の参院選が18歳から投票できる最初の選挙であり、今回の投票率が重要である。

委員：京都に住民票がない若年層が多い。まず住民票を移すことから始めなければならないが、大学4年間だけ住民票を移してもらうのがなかなか難しい。

委員：そもそも、住民票という存在がわかっていない若年層も多い。人の集まりやすい施設や大学に投票所を設置する話もあるが、全区に設けることはすぐには難しい。また、大学は定例の試験等もあり、投票所として提供することが困難な場合もある。

委員：社会システムへの関心が薄い若年層はどうしても投票率が下がる。従来の調査からすると、1回目は周りが騒ぐため投票率は高いが、2回目以降は下がる傾向がある。

委員：ただ、母集団が多くなれば、統計学的に必ず投票率は下がる。よって、夏の参院選においても投票率が下がったからといって、イコール政治意識が下がっている、というような論調の報道では困る。

委員：啓発活動としては、政治の内容をどれだけ提供できるかが鍵である。明推協は、公平な立場をとらなければならないため、ジレンマがある。

委員：若年層は、投票に行ったことで何が変わるのがわからない。だから、行動につながらない。

委員：選挙は、法律をつくる政治家を決めるために行うという意識が重要。若年層が政策決定過程に関わる情報にすぐにたどり着けるようにすべきである。

委員：身近な問題があった場合、人は興味をもつ。

委員：日本の民主主義は勝ち取ったものではなく、天から降りてきたもの。政治との距離が遠い。

委員：明推協としてできることを検討していきたい。

○第24回参議院議員通常選挙における選挙時啓発計画について

事務局：「第24回参議院議員通常選挙における選挙時啓発計画」資料に基づき説明。

委員：ロームシアターや映画館などの施設でも館内放送をしたらどうか。

事務局：国政選挙は京都府も啓発活動をしている。状況をみながら検討したい。

委員：若年層の投票率をあげるために、不在者投票の周知をもっとすべきではないか。また、その窓口を大学に設けてはどうか。

事務局：基本的には住民票は現住所に移してもらう必要があるため、住民票を移すよう啓発するチラシ等を各大学等に配布しているところである。

また、不在者投票については、各戸配布のリーフレット等でも周知させていただいている。

(3) その他

○啓発事業の審査員について

事務局：(論文コンクール及びポスター募集、選挙時のコンペにおける審査員について説明、承認を得る)

(4 : 00 終了)